

## 平成20年度 第3回宇都宮市地域密着型サービス運営委員会

1 日 時 平成21年3月26日(木) 午後6時30分～午後7時30分

2 場 所 市役所14階D会議室

◆ 出席者 委員別紙のとおり  
事務局(課長, 課長補佐, 介護事業者指導G係長, 中山総括主査,  
増淵主任, 渡邊主事)

◆ 公開 傍聴者無し

### ◆ 報告事項

(1) 宇都宮市地域密着型サービス事業者(平成21年度整備予定)の募集結果及び  
指定予定事業所について

(2) 第4期介護保険事業計画における地域密着型サービス事業の整備について

### ◆ 審議事項

(1) 指定地域密着型サービス事業所及びみなし指定事業所の指定更新について  
資料のとおり了承

### ◆ その他

(1) グループホームに関する調査結果について

平成 20 年度第 3 回地域密着型サービス運営委員会

開催日時：平成 21 年 3 月 26 日（金）午後 6 時 30 分から 7 時 20 分

場 所：宇都宮市役所 14D 会議室

出席者

No.	氏 名	推薦団体等名称及び役職名	区 分
1	高橋 邦生	宇都宮医師会副会長	職能団体
2	小林 豊	宇都宮市歯科医師会会長	職能団体
3	渡辺 政行	宇都宮市社会福祉協議会	地域関係団体
4	宇山 房子	栃木県看護協会	職能団体
5	寺内 貞雄	宇都宮市社会福祉士協会	職能団体
6	小林 美保子	とちぎケアマネージャー協会	職能団体
7	尾崎 匡男	宇都宮市介護サービス事業者連絡協議会理事	事業者
8	高橋 秀春	宇都宮市居宅介護支援事業者連絡協議会理事	事業者
9	郷間 雅美	宇都宮市自治会連合会会計	地域関係団体
10	江連 晴夫	宇都宮市民生委員・児童委員協議会会長	地域関係団体
11	千保 喜久夫	宇都宮短期大学人間福祉学科教授	学識経験者
12	久保 千代子	1号被保険者代表（介護者家族の会世話人）	被保険者

◆ 主な意見

発 言 者	発 言 内 容
事 務 局 高橋（邦）委員	地域密着サービス運営委員会開催宣言。 あいさつ 議事開始
事 務 局  高橋（邦）委員	<b>報告事項</b> （１）宇都宮市地域密着型サービス事業者（平成２１年度整備予定） の募集結果及び指定予定事業所について資料１・２に基づき説 明 （２）第４期介護保険事業計画における地域密着型サービス事業の整 備について資料３に基づき説明
渡 辺 委 員 事 務 局	説明案件について、何か質問はあるか。 応募がなく早期に再募集するとのことだが、応募の見通しはあるのか。 現状は応募が少ない状況が１・２年続いており整備が進まなかった。 この状況を踏まえ、これまでの整備補助金に加えて市単独分として２ 分の１上乗せすることを市内部で検討し予算計上した。この２分の１ の上乗せが事業者にとってよい方向に向いていただければと考えてい る。実際の見通しについては、この場で大丈夫と明確に言うことはで きない。
高橋（秀）委員	グループホームが２施設できるが、小規模多機能型については単体で の運営は難しいと聞いているが、グループホームを運営する事業者が 併設する考えはないのか。それとも受ける側でそれを希望しなかった のか。
事 務 局	これまでの話では、グループホームと小規模多機能を併設でとの希望 はなかった。今後、２１年度の整備を年度明け早期に募集していく。 その後来年度のグループホームの募集も行うが、それに併せて来年度 の小規模・認知デイの募集も行う予定である。その中で小規模多機能 とグループホームを併設で行ないたい話はある可能性があると思う。
高橋（秀）委員	先方から希望がない場合、市として併設で小規模多機能をどうかと 願う姿勢はないのか。
事 務 局 高橋（秀）委員	小規模多機能をやりたいといった話がなかなかない。 単体ではないかも知れないが、グループホームを運営することができる のであれば、グループホームと小規模多機能を併設するとメリット がある。メリットを理解すれば、やりたい事業者が出てくるのではな

事務局

いか。

グループホームをやりたいと応募してきた場合、小規模多機能も募集をしている話はする。

高橋（秀）委員

いまの段階で考えられるのは、グループホームや29人以下の特養を建てる場合に小規模多機能を併設で運営すれば採算が取れるのではないか。

事務局

小規模多機能と認知デイあるいは認知デイとグループホームを併設で行うことは十分考えられるが、特養については30人以上と29人以下の2通りあるが、一部取り扱いに違いがあり、小規模多機能と併設で行うことが有意であるか、また、制度上小規模特養と小規模多機能が併設したときに、メリットが生かせるのかであると思う。

高橋（秀）委員

今後小規模多機能を増やしていこうと考えた場合、何かメリットがないと応募が出てこないと思うが、もう一步踏み込んで考えてもらえないか。

事務局

制度をさらに精査して考えていきたい。

千保委員

利用者はたくさんいるのか。やはり採算制の問題なのか。

事務局

利用者はいる。採算制の問題である。

江連委員

ホームタウン宝木の場所を教えてほしい。

事務局

場所の説明を行なう。

報告事項についての質疑終了

事務局

### 審議事項

#### （１）地域密着型サービス事業所及びみなし指定事業所の指定更新について資料４に基づき説明

高橋（邦）委員

審議事項について、何か意見はあるか。

高橋（秀）委員

グループホームの家賃に差があるが、この差はなぜか。

事務局

個々の積算資料はないので説明できないが、平成18年以前（地域密着型サービス導入前）は一部のグループホームに国庫補助があった。国庫補助を導入して整備したグループホームは、国庫補助分を建設費から控除することになるので、結果として家賃が安くなる。また鉄骨4階建と木造平屋といった構造上の違いから家賃に差が出てくる。

高橋（邦）委員

一時金は保証金ではなのか。

事務局

保証金の場合と預かり金の場合がある。

高橋（邦）委員

落差があるが、診療所を併設しているなどそれぞれの事情があるのだろうか、チェックはしているのか。

事務局

一時金については、申請の際に積算過程を見ており、計算の根拠がお

久保委員

かしい場合や近隣家賃相場とかけ離れている場合等は指導している。  
あくまでも指導であり、強制はできない。

事務局

有効期限がだいたい同じであるが、Aの家賃はかなり高い。満床なの  
か。

高橋(邦)委員

満床である。

もともと病院である。診療所の病室を利用している。数字だけで判断  
はできない。

寺内委員

差し支えなければ、実地指導の指摘内容を教えてほしい。

事務局

平成19年度実地指導の結果内容について説明

高橋(邦)委員

実地指導は毎年行なうことが義務付けられているのか。

事務局

実地指導については、年1回行なう義務付けはない。

高橋(邦)委員

問題があり不正があった場合とかが行なうのか。

事務局

以前は国でおおむね何年に1度と示されていたが、最近は機動的に必要  
があれば行けるような指導監督体制が望ましいとしている。毎年行  
っているわけではない。

高橋(邦)委員

事業者は指導があると随分感覚が違ってくる。

尾崎委員

「あすか」「おしはらの里」の利用者数が1であるがこれでよいのか。  
運営推進会議の開催回数が違うが、指導はどうなっているのか。

事務局

指定月日が同じであるが有効期間満了がばらばらであるのはなぜか。

利用者が1であるのは、その施設を利用している宇都宮市民の数である。  
る。

運営推進会議については、国はおおむね2月に1回開催するよう示し  
ている。

市が実地指導の際、開催日数について指導している。

当初指定日については、資料の作製誤りにつき謝罪して訂正

宇山委員

群馬の施設において火災による死亡事故があったが、防災についての  
訓練は行っているのか。

事務局

行っている事業所もあり、不十分な事業所もあるのが実情である。

宇山委員

義務はないのか。

事務局

介護保険法においては、必要な防火体制を整え必要な防火訓練を行う  
とされている。具体的な回数については消防法で決められている。

高橋(秀)委員

参考までに、社会福祉法人においては年2回義務付けられており、自  
分の運営する特養では必ず年2回行っている。

高橋（邦）委員

各委員の意見を踏まえて、事業者指定に向けて事務を進めて欲しい。  
審議事項についての質疑終了

事務局

その他

（１）グループホームに関する調査結果について資料５－１・５－２  
に基づき説明

高橋（邦）委員

説明案件について、何か質問はあるか。

江連委員

保証金は戻ってくるのか。

事務局

保証金はほとんどの場合償却されて戻ってこない。

江連委員

もろもろの経費に使われるということか。

事務局

そうである。

江連委員

保証金についての規制はできないのか。

事務局

算定方法が不適切な場合には指導はできる。

尾崎委員

高齢者人口比が全国及び栃木県に比べて宇都宮は低いと思うが、低いと見ているのか、仕方ないと見ているのか、これから増やそうとする計画はあるのか。

事務局

栃木県は特養を優先して整備してきた経過があるため、グループホームだけの割合で見ると低くなる。今後は第４期計画の中で３年間で３６の整備を見込んでおり、一方で特養の整備も見込んでいる。これから認知症の高齢者が増えていくと思われるので、整備を推進していく。

尾崎委員

認識では低いということか。

事務局

低いと思っている。

質疑応答終了

事務局

今年度についてのお礼の挨拶及び来年度の募集の説明、委員会開催時の協力依頼を行う。

介護事業計画の資料を後日配布する旨説明。

閉会宣言